

昭和機器工業

次世代高精度液面計「DSV X-3」誕生

SSにとって要となる高精度液面計。昨今災害時の対応にもその機器の重要性は増している。その中、国内トップシェアを誇る昭和機器工業（前芝信介代表取締役社長＝福岡市博多区本社）が1日、満を持して最新の次世代高精度液面計を発売。

液面計メーカーとして、長年にわたり培った豊富な実績と独自技術により現行の「DSV X-2」の後継として災害時対応などのネットワーク機能追求災害時対応などのネットワーク機能を強化した『次世代高精度液面計DSV X-3』を6年ぶりに世に送り出した。

DSV X-3 の特長

1. ネットワーク機能の強化

▷有線および無線LANを装備し、容易にインターネットに接続可能。LAN環境の無い施設でも、モバイルルーター経由で接続可能。▷SKKクラウドへの接続により、「統計学的在庫管理分析SIR A」「クラウドレベビジョン」「遠隔アプリRooms」など、同社の誇る様々なタンク管理ソリューションが利用可能。▷指示計画面を、施設内のパソコン、タブレ

ットやスマートフォンと共にすることで、別室など離れた場所からでも監視・操作が可能。

安心して使用できる超高性能磁歪式液面センサー(PAT.)採用

▷センサーに世界初の地下タンク在庫量簡易表示機能を搭載。・内臓バックアップ電源により地下タンクの在庫量、満・減状況、入水検知を表示。・地震の際は、地下タンクの異常の有無をチェックし、漏えいや入水がなければ安心して給油や荷卸しが可能。▷地下タンク底部に溜まった水を検知する専用フロートにより、24時間365日入水を監視。

3. バーコード読み取りによるメール自動生成

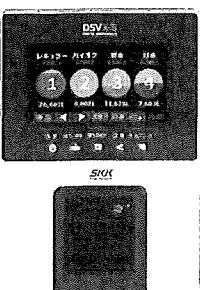
▷異常警報時に、指示計に表示されたバーコードをスマートフォンなどで読み

ることで、災害発生時でも警報内容を正確に把握するためのメールを自動生成可能。▷メール送信先は任意に設定可能。

4. 指示計の操作性向上

▷7インチカラーLCDタッチパネルによる直感的な操作。

・地下タンク詳細情報（液量、水位）や入水・漏えい等の異常警報を画面にわかりやすく表示し、視認性が大幅に向かって。▷5種類のピクトグラム（絵文字）による表示と、在庫量が一目でわかるグラフィック表示。▷異常警報時には、ブザーと同時に警報内



容を優先表示し、迅速にプリントアウト。▷漏えい点検の結果や異常警報の履歴、動作ログなどをわかりやすく表示。

5. プリンター印刷の視認性と速度向上

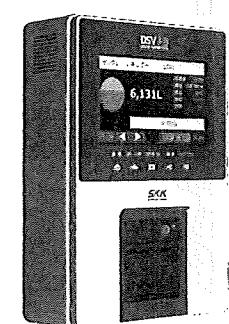
▷高解像度と文字サイズ変更対応で視認性が向上。

6. 対応タンク数の拡大

▷指示計1台で最大16タンクまで監視。

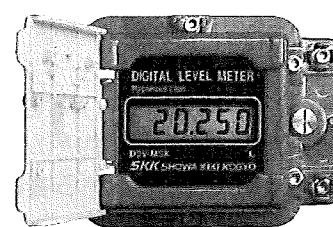
7. 地下タンクの漏えいや吸引管の異常によって生じる在庫量の変動を自動的に365日監視

▷施設の閉店時間および液面が変動しない時間帯を利用して、地下タンクの漏えいや吸引管の異常によって生じる在庫量の変化を自動監視。▷全国危険物安全協会よ



DSV X-3 (異常時には警報内容優先表示)

国内トップシェアを誇る技術



DSV X-3MSXセンサー簡易表示部

り「漏れの点検」「常時監視」および「常時検知」の方法および機器として性能評価を取得（全危協評／第15号）。

開発関係者は、長年にわたり、SS現場の生の声をさまざまな角度から吸い上げ、喫緊の課題である人手不足やスタッフの高齢化または経験不足等を補うために誰でもが簡単に取り扱えるように改良を重ねて遂に発売にこぎつけた。まさにSSの経営改善への道であるDX化への実現に向けての一歩となる。

昨今頻発する全国各地の自然災害にも対応し、SSにとって力強い味方となる。

昭和36年創業から、連綿と続く歴史と伝統において、「世界に誇る技術で地球環境を守る」を掲げ、防衛省はじめ国的重要施設、発電所、災害拠点病院、報道機関等で高い評価を受けている同社。

避けられぬ突發的な災害時対応において、その技術力で世界を救う機器が今、誕生した。

九州支局
〒812-0044
福岡市博多区千代2-22-8-202
TEL 092(292)8234 FAX 092(651)8782

九州版

HELLOの購読の申し込みはフリーダイヤル 0120-66-9201

区できる利点もある。

当初は、青葉台店のみのスタートだが、状況を見て他の店舗にも導入する可能性もある。同SSは、指定整備工場が今年中には完成する予定であり、車検、整備、板金等に対する準備は着々と進んでいる。

まさに、アイビー石油の未来に向けての新しい歴史が今、動き出した。



SS内に並ぶ展示車



アイビー石油青葉台SS

アイビー石油

フラット7・ニコニコレンタカー事業開始

福岡・青葉台SSでスタート

福岡・熊本にネットワークを広げるアイビー石油（馬場一浩代表取締役社長）は、新たな取り組みとして、3月15日フラット7青葉台をグランドオープンした。加え、新たに同時にニコニコレンタカーの事業も開始した。

アイビー石油青葉台SS内に車両を展示し、収益の多角化をスタートした。同社は、指定整備工場やホリデー車検、キーパーラボを2店舗持ち、燃料油にとら

われないあらゆるビジネスを展開している。今回のフラット7・ニコニコレンタカー事業のオープンは同社のDサイクルを構築するための重要な拠点になる。

オープン日、同所を訪れた馬場一樹部長は「まずはまた来店していただくために、ライン会員を増やしてきた。そこから洗車や板金、修理等にお客さまとの関係性を強くしてきた。その先に車検があり、車販がある。生涯顧客を獲得するために、車販は外せない。車を購入して頂くことで、それに付随するさまざまな収

益が見込める。保険業務に関しても、弊社は力を入れているのでそれらを含め、トータルなカーサービスを構築したい。アイビー石油の新しい歴史を刻みたい」と意気込みを語った。

当日3月15日から5月31日までのロングランオープ記念イベントでは、成約の方全員にワンセグテレビ付きカーナビ本体、ドライブレコーダー、ETC、付けると見た目が全然変わるナノバーフームの4つがプレゼントされる。

フラット7は、新車の軽自動車に7年間の自動車にかかる全ての費用が月々1万円から乗れる。車両代は購入時にかかる登録費用・マット・バイザーの備品込み。メンテナンス代は7年間の車検代や

新しい歴史へのチャレンジ

下か市場の安定化期待

近

たようにも見える。
市場の平均価格も底
が抜けた状況からやや
上向き基調に入ったこと
は確かで、160円

台中心だった激戦地で
も170円台にまで上
昇してきた。
大手販売業者は現状
について「明らかに廉

売の限界を感じている
SSが多い。1月以降、
需要が伸び悩んでいる
ことに安値拡販で対応
しようとしてきたSS

Sもここにきて、値上
げに積極的な姿勢を見

せ始めていることか
ら、新年度の市場に安
定感が現れることに対
する期待感も漂い始め

ていている。

ではないか」と事態を
分析する。
また、元売子会社S
もここにきて、値上
げに積極的な姿勢を見

く社会状況などをより
わかりやすく伝えてい
く必要もあるのではないか
と述べた。
報告事項では、第7
次エネルギー基本計画
に係る3党合意を踏まえ
た当面の税制改正を希望
している。

電力へと切り替えるこ
とで、年間約1500
tCO₂排出量が削
減できる見込み。これ削
減は同町の事務事業におけ
るCO₂排出量の約73%に相当する。同社
はこの取り組みの実現
に向け、再エネ電力ア
ラン「コスモでんきビ
ジネスクリーン」を提
供。同町が持続可能な
まちづくりに向けた脱
炭素社会の形成で自指
す2050年までのCO₂
排出量実質ゼロを
目標アップする。

P10、そのほかの各都
道府県の上位2店舗に
優秀店舗賞TOP10
に選出された。中央エナライ
フのセルフ弥生台SS
およびセルフ相模原S
S(神奈川)、キグナ
セセルフ用賀店および
セルフ金井SS、セル
エナジーのセルフ大
堺之内SS(東京)、
アイフルクスの新鹿沼
SS(栃木)、ネクサ
バッカアップする。

P10、そのほかの各都
道府県の上位2店舗に
優秀店舗賞TOP10

次世代高精度液面計「DSV-X-3」発売

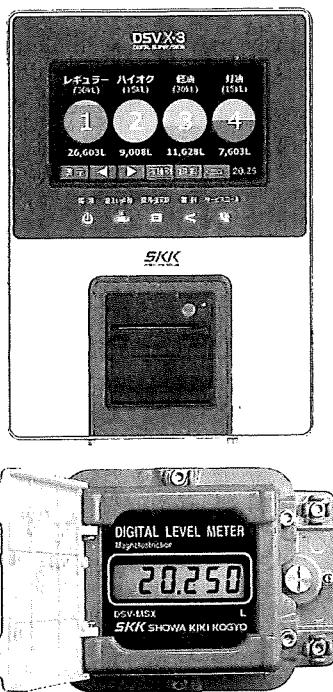
ネット機能強化、遠隔監視・操作可能

高精度液面計で国内ト

ップシェアを誇る昭和機
器工業(福岡市、SKK)

は、豊富な実績と独自の
技術力を活かし、災害時
対応などのネットワーク
機能を強化した次世代高
精度液面計「DSV-X
-3」(写真上)を開発、
4月から発売を開始す
る。

X-3の特長は①有線
・無線LANを装備し容
易にインターネットに接
続、LAN環境がない場
合でもモバイルルータ



経由で接続できる②SKK
クラウドへの接続により
「統計学的在庫管理SIR
A」「クラウドレベビジョン
ソリューション」など様々
なタンク管理機能を搭載した
超高性能磁歪式液面センサー(写真
下)を採用。バックアップ
電源により在庫量、満
や水位、異常警報情報を
オブンなどで読み取り、警
報内容をメールで設定先
に正確に送信できる。

バーコードをスマートフ

ラウドへの接続により
タンク在庫量簡易表示機
と共有することで遠隔で
も監視・操作ができる一
点にある。

能③指示計画面をパソコ
ン、スマートフォンなど
と共有することで遠隔で
も監視・操作ができる一
点にある。

能③指示計画面をパソコ
ン、スマートフォンなど
と共有することで遠隔で
も監視・操作ができる一
点にある。

国交省 小型二輪もOSS対象へ

国土交通省は先ご
ろ、自動車を保有する
ために必要な手続きの
オンライン一括申請(OSS)
について、新たに加え小
型自動車も対象に終了証
明書が電子化されるた
め、紙の原本提出が不
要となるほか、継続検
査時も運輸支局等で電
子的に軽自動車税の納
付を確認ができるため、
原則的に不要とな

る。これに合わせて新規
車検時の継続検査および
登録等事務代行制度にも
対応が対象。入時の新規
検査時に加え小

型自動車も対象に終了証
明書が電子化されるた
め、紙の原本提出が不
要となるほか、継続検
査時も運輸支局等で電
子的に軽自動車税の納
付を確認ができるため、
原則的に不要とな

TMC

災害時・停電時に力を發揮!

取扱店舗用機器部品